

《共通基礎科目 英語科目》

科目名	実用英語				
担当者氏名	ビル ロッケンバッハ				
授業方法	講義	単位・必修	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

本講座では、英語の各種資格を取得することを直接的目標として、英語の実用的な運用力をつけることを目指す。1. 学期の始めに、担当教員と相談して、合格を目指す目標級・目標得点を決定する。2. 目標級・目標得点の取得を目指して、受講する。また、課外でも十分に自己学習を行う。3. 学内・外で実施される各種検定試験を当該学期内に受験する。(応募手続きなどは学生が各自行う)

《授業の到達目標》

資格試験 (STEP (英検)、TOEIC、TOEFL、などのどれか) の合格に向けて、英語の知識と技能を身につける。

《成績評価の方法》

授業出席と授業参加(10%)、課題提出(10%)、資格取得(80%)。学期の始めに決定した検定試験の目標級・目標得点を取得した学生のみが、単位を取得する。全ての提出物の提出、教科書の所有、積極的、協力的な授業参加が単位取得の必須条件に含まれる。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	文法の復習と聞き取りトレーニング	Sentence Patterns & Voice (文型と能動態/受動態)
2	文法の復習と聞き取りトレーニング	Tenses (時制)
3	文法の復習と聞き取りトレーニング	Wrap-up of Wks. 1 & 2
4	文法の復習と聞き取りトレーニング	Modals (助動詞)
5	文法の復習と聞き取りトレーニング	Infinitives, Gerunds & Participles (不定詞・動名詞・分詞)
6	文法の復習と聞き取りトレーニング	Wrap-up of Wks. 4 & 5
7	文法の復習と聞き取りトレーニング	Relatives (関係詞)
8	文法の復習と聞き取りトレーニング	Conditionals (仮定法)
9	文法の復習と聞き取りトレーニング	Wrap-up of Wks. 7 & 8
10	文法の復習と聞き取りトレーニング	Interrogatives (疑問詞)
11	文法の復習と聞き取りトレーニング	Nouns & Pronouns (名詞・代名詞)
12	文法の復習と聞き取りトレーニング	Wrap-up of Wks. 10 & 11
13	文法の復習と聞き取りトレーニング	Adjectives, Adverbs & Comparison (形容詞・副詞・比較)
14	文法の復習と聞き取りトレーニング	Conjunctions & Prepositions (接続詞・前置詞)
15	文法の復習と聞き取りトレーニング	Wrap-up of Wks. 13 & 14

《テキスト》

未定。

《参考図書》

適宜、指示する。

《授業時間外学習》

授業内容を事前に目を通し、わからない単語などを辞書などで調べておく。授業が終わってから、その内容を復習し、わからないところがあれば、それをメモにし、次の授業でそれについて聞くことが望ましい。

《備考》

「授業計画」は、石井辰哉「TOEIC TEST文法別問題集」講談社 (ISBN 4-06-210830-5) をテキストとして使った授業の展開例です。